



Frozen Murmur

Frozen Murmur(個展)
Stiching Kaus Australis
ロッテルダム, オランダ

1, 19 - 25
2009

私はこの滞在で幾重もの空路の
交点を見上げながら、私はある友人
とのできごとを思い出していた。
群馬県の山奥で起きた航空事
故で彼女は父親を失った。

父親の墓参りは山登りとなる。
木々は当時の惨事忘れるように高
く成長している。私には木漏れ日
の届かない、深い空気の何処かに

彼女のお父さんが未だいるような、
そんな気がしていた。

冠婚葬祭は私たちにあらゆる転機
を受け入れる機会を与えてくれる。
しかし、あらゆる場所に住む、あら
ゆる宗教を持つ人たちが乗り込んだ
場所が、山の峰に出会い、人々が帰
らぬ人となったとき私たちはどうし
たら良いのか考えなければならな

い、そのような契機の中にいたのだ
と思う。彼女は、ここで慰霊祭をや
るとしたらあなたの仕事はあってい
るかもねと言って事故の現場を雪で
包み込む構想について話した。

彼女の気持ちは死者に花を手向け
る気持ちとあまり変わらないところ
から始まって、私のところにずっと
留まっている。

YAMADA, Kenji

copyright © YAMADA, Kenji All rights reserved.